



栃木県公報

平成26年
6月15日(日)
号外
第44号

目次

公 告

○栃木県名誉県民の事績..... 1

公 告

○栃木県名誉県民の事績

栃木県名誉県民条例（平成13年栃木県条例第42号）に基づき、下記の者に栃木県名誉県民の称号を贈ったので、同条例第3条第2項の規定によりその事績を公示する。

平成26年6月15日

栃木県知事 福田 富一

船村 徹（本名 福田 博 郎）氏（82歳）

神奈川県藤沢市在住

昭和7年栃木県塩谷郡船生村（現在の塩谷町）に生まれる。

17歳で東洋音楽学校（現在の東京音楽大学）ピアノ科に入学。入学後、作曲活動を始め、昭和28年雑誌「平凡」のコンクールで第1席に選ばれた「たそがれとあの人」で作曲家としてデビューした。

昭和30年発表の「別れの一本杉」が空前の大ヒットとなった。さらに昭和36年発表の「王将」は戦後初のミリオンセラーとなり、昭和37年の第4回日本レコード大賞特別賞を受賞した。また、昭和58年に発表した「矢切の渡し」は、30人の歌手が同一作品を歌う一大競作ブームを招来するとともに、第25回日本レコード大賞を受賞した。

その後も数々の受賞歴を重ねるとともに、平成16年に社団法人日本音楽著作権協会会長に、さらに平成22年から同協会名誉会長に就任し、音楽文化の普及発展、さらには我が国の芸術文化の発展に大きく貢献してきた。

こうした氏の幅広い音楽・文化活動の功績を通して、平成15年に旭日中綬章を受章し、平成20年には文化功労者を受章した。

氏の多年にわたる功績は、誠に顕著であり、栃木県を代表する作曲家として、県民が郷土の誇りとしてひとしく敬愛するところである。

なお、上記のほか、主要経歴は、以下のとおりである。

昭和55年 「風雪ながれ旅」を発表、第1回古賀政男記念音楽大賞受賞

昭和58年 栃木刑務所篤志面接委員として活動

昭和60年 作曲活動や弟子の育成の拠点と今市市（現在の日光市）に仕事場「楽想館」を建設

平成元年 「紅とんぼ」を発表、藤田まさと賞受賞

栃木県とちぎマロニエ特使に就任（以降、とちぎ特使、とちぎ未来大使（現在）として活躍）

平成3年 「北の大地」を発表、第33回日本レコード大賞受賞

平成5年 社団法人日本作曲家協会理事長（～平成9年）

平成7年 紫綬褒章受章

平成9年 社団法人日本作曲家協会会長（～平成17年）

平成12年 第51回NHK放送文化賞受賞

平成14年 栃木県民栄誉賞受賞

平成17年 社団法人日本作曲家協会最高顧問（現在）

平成25年 全国「山の日」制定協議会顧問（現在）

渡 辺 貞 夫 氏 (81歳)

東京都港区在住

昭和8年栃木県宇都宮市に生まれる。

昭和26年県立宇都宮工業高等学校卒業後上京、サクソ奏者として本格的に音楽活動を開始。その後、アメリカ・パークリー音楽院（現在のパークリー音楽大学）への留学を経て、昭和40年に帰国してからは我が国のジャズ界のリーダーとして活躍している。

昭和53年、54年に発表した「カリフォルニア・シャワー」「モーニング・アイランド」は、フュージョン・ブームをもたらし、その後アメリカ、アフリカ、ヨーロッパで演奏活動を行うなど国際的な活動を今日まで続けている。

こうした中、昭和52年には「渡辺貞夫リサイタル」でジャズ・ミュージシャンとして初めて芸術祭大賞を受賞し、昭和55年には3日間にわたり武道館を満員にしたリサイタルを行うなど次々と日本ジャズ史に残る快挙を成し遂げた。

また、昭和63年には、アジアとアメリカの文化交流に音楽を通じて貢献したとして「ロサンゼルス名誉市民賞」を受賞。さらに平成17年には、日本国際博覧会“愛・地球博”政府出展事業の総合監督として、世界の子どもたち400人が集う「リズム・歌・踊りの祭典」をプロデュースするなど、日本と世界を音楽で結び我が国の音楽界の発展に大きく貢献してきた。

氏の多年にわたる功績は、誠に顕著であり、栃木県を代表する音楽家として、県民が郷土の誇りとしてひとしく敬愛するところである。

なお、上記のほか、主要経歴は、以下のとおりである。

昭和42年 第1回ジャズ・ディスク大賞日本ジャズ賞受賞

昭和52年 第2回南里文雄賞受賞

昭和60年 第36回芸術選奨文部大臣賞（大衆芸能部門）受賞

平成元年 アメリカでリリースした「エリス」がRADIO & RECORDS誌のジャズ・チャートで4週間連続1位を記録

「エニー・アザー・フール」がBILLBOARD誌のアダルト・コンテンポラリー・チャートに31週連続でランクイン

平成5年 栃木県とちぎマロニエ特使に就任（以降、とちぎ特使、とちぎ未来大使（現在）として活躍）

平成7年 パークリー音楽大学より名誉博士号授与

紫綬褒賞受章

都民文化栄誉章受章

栃木県の中学生を対象にリズム教育を開始

平成14年 栃木県民栄誉賞受賞

平成17年 旭日小綬章受章

(人事課)